ずっと好きだった先輩は、
彼氏の言いなりでした

ポン
おはよー
わっ なんだ かなみか
バッ
おい 敬語使えー
私と同じ学校 入るために勉強 頑張ったんでしょー
えっ ちちげぇよ…!!
その通りだった かなみは2コ上の 先輩で幼馴染 俺はずっとかなみを 追いかけている
かなみは 「放課後 陸上部の 部室前に来て」 とだけ言って 微笑み去っていった

陸上…部…
どこだ？
どこかに改めて呼び出されるなんて初めてかもしれない
っていうかかなみ陸上部…じゃないよな…？なんでだろう…
陸上部
あ…ここか
ちょっと緊張…
って何期待してんだ
あっマサキ…んっ早かったね…
ガチャ

バタン…
ハァッ
ドッ
ハァッ
ドッ
ハァッ
ドッ
あっ…つい
隣の部屋に…
誰もいなくて
良かった…

ドッ
ハッ
?
ドッ
あっ
?
ハッ
あっ
かなみ…確実に……何…何してた…!?
えと…いや でも…
かなみはそんな女じゃない
俺が一番わかってるだろ…

う…
ナ…
うぅ…
うぐ…

やめろ…
かなみは
そんな女じゃ…

うぅ…

あ…
隣から聞こえる…
まだ……
!?
ん
パ
ん
パ
ん
パ

あー
ここに
いたんだ

って

ブッ

かっ

かなみ?!

マサトー 私さ
彼氏に言われて
るんだよね
いつも
私のこと見てる
あの一年と

しっ

セックス

ぎゅ♥

してやれって

うわ…

一人で
シてたの?

ち…違う かなみは こんな…

そうだ かなみはこんな事しない 何か…何かワケが

ワケが… 訳があるんだろ!?

ワケ？

あのさー マサキはずっと 記号の女みたいな私ばっか見てるんだね…オナニーしてたくせに

教えてあげるよ こんな私を

あのねー 一日に何度も彼氏に呼び出されて

その度に セックスするんだ

トイレとか 部室とか空き教室 テニスコートの 裏の林でもね

マサキが 私を想って勉強 してる間ずっと…

悔し？

私はずっと 彼氏に好き勝手 されてたの…

私の中 何度も…

こうっ

して

こうっ

してっ

毎回奥の方 当たるように ぐりっぐりって

激しく ピストンして くれるの

いっつもダメ って言ってるのに 最後は…

やめろ…！

やめろ 考えるな…!!

中出し… されちゃうんだ

ほら
さっきも…♡

アッ

ハッ

?

ドロオ…

フッ

ああああ

わっ♡
苦しくないの？

ビクッ

ビクッ

?

ハッ

ハッ

!?

ビクッ

ビクッ

何が
起こって…
……？

レロォ…♡
はっ
かなみ…
はっ
かなみ
かなみ…
はぁ…
やっ 柔らか…っ
かなみの…
くち…ッ!!
レロォ…

かなみに限って…そんな事…
下半身に走る快感でもう…思考が…
そ〜〜〜…
あっ
ぶっ
ふ
んっ
んっ
じゅぷっ
じゅぷっ
じゅぷっ
じゅぷっ
かなみ!!
ギュムッ…
ああっ♥
ガバッ
キャ…
ドタ
ドタ
ハァ!!
ハァ!!
スル…
ハァッ

このままじゃ…
ヤバ…
俺…っ
ドクッ
ドクッ
ハァッ
ハァッ
いいんだよ
ドクッ
あっ
あっ
ああっ
ん
スッ…

かなみ

かなみ…!!

あっ

ちょっ

パ

パ

パ

パ

パ

パ

パ

パ

ビクッ

あっちょ

やっ

ビクッ

あっ

まっ

すっすごっ♡

ビクッ

ギュー…
ハァッ
かなみ…かなみの中…
ハァ…
あ…
ハァ…
ぬるるるる
ぱちゅっ
ぱちゅんっ
ぱっぱっ
ぱさぎっ
あっ
ぱっぱっ
すぎっ
ぱちゅんっ
スッ スッ

ちょ
ちょっと
待っ
マサキっ
待って…
マサキ
こいつ…
童貞の
クセに…っ
パン
パン
パン
パン
ブルン
ブルン
ポタ
ポタ
待っ
こんな
欲望のままの
セックス…
初めてで
頭っ…ヘンに
なる…♡♡
ぎっくっ
パン
パン
パン
パン
待っっ
ぐ
パン
パン
パン
パン
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ

パーン!

ガクガクガクガクガクガクッッ

ヘナ…

ビクッ

ビクンッ

あっ

はっ

ぐる…

あっ あはっ…
もう…
満足し…

ビクッ

ピクッ

こんなの身が
持たない…!!

かなみ…
えっ
何？
グイ…
足
あっ？
え…？
ガッ
ビッ
チュッ

ズチュン
ズチュッ
気持ち
イイとこ
どっちも
一気にッ
ずリュッ
ズーッ
あぁ
これっ本当にっ
ダメになっちゃう
トんじゃうっ♡♡
パーン
パーン
パーン
パーン
パーン
おっ
あっ
あっ
あっ
あっ
バチュッ
バチュッ

ちっ近…このままじゃキスしちゃ…
ハァッ
ハッ
だっ…ダメ♡ダメ♡ダメ♡
きゅうう
みっちっ
みっちっ
イッ
イッ
バチュッ
バチュッ
バチュッ
バチュッ
あっ
イッ
イッ

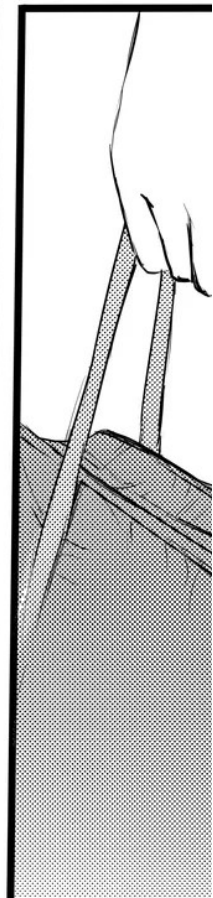
ちょっとっ待ってぇっ
今ぁ♡イッてるっ♡
今っ動くのっだっダメぇぇっ♡♡
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
ガシッ
ガシッ
あっ♡
あっぐっ♡
パンッ
パンッ
パンッ
うっあっあぁっ♡

パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
ガルッ
ガルッ
ズチュンッ
プシッ
ズチュンッ
おっ♡
おふっ♡
何っ これっ
これ…
私の声!?

ガシッ
あぐっ
はっ
はっ
はっ
パン
パン
パン
パン
はふっ
はふっ
ハッ
ハッ
かなみっ!!
でっ…射精ッ
んんッ ぢゅるるる
ぢゅるるる

ちゅぺ…
ちゅ…
ちゅぺ…
ビュルルル
ビュクッ
ビュクッ
ヒクッ
ビクク
ビクッ
ビクッ
ちゅぺ…ちゅ
ちゅぺ
ちゅ…ちゅ
ビクッ
ビクッ
ビクッ

ハァ…
ピクッ
ハァ…
ハァ…
ピクッ
ピクッ
ゴポ…



あれからというもの
俺は日々に
希望を失った

ちょ待って

タタ…

パ…パ…

あ あのさ

今日 家来ない…？
ひとり…
なんだけど…♡

前は嬉しかった
かなみからの誘いも…
今は怖くてたまらない